

# これからの パブリックスペースの つくり方 / そだて方 / つかい方

2020・11・14 SAT

CPD6.0 単位 (申請中)

コロナ禍の中竣工を迎えた二つの都市型ランドスケープの事例見学を行います。どちらも公共の空間を民間が活用した事例ですが、パブリックスペースの捉え方にそれぞれの特徴があります。二つの計画に携わった設計者と運営管理者をお招きして、これからのパブリックスペースのつくり方、そだて方、つかい方についてのお話を伺います。見学を通じて、都市計画、空間設計、運営管理の3つの視点から、東京のこれからの風景について考える機会を設けます。

- 日時 令和2年11月14日(土)14:00～17:30
- 場所 ののあおやま、MIYASHITA PARK
- 参加費用 現地：JLAU 会員 / 無料、一般 / 2,000 円  
オンライン：JLAU 会員 / 1,000 円、一般 / 2,000 円
- 注意事項 歩きやすい服装、靴でお越し下さい。

## ●プログラム

- 1) 施設見学 (ののあおやま) 14:00～15:30
- 2) まちあるき (移動+休憩) 15:30～16:00
- 3) 施設見学 (MIYASHITA PARK) 16:00～17:30

※集合場所等は参加者に直接ご連絡します。

事前の申込をお願いします。

人数に達し次第締切

(定員：現地 20 名 / オンライン 50 名)

(お申込み)

<http://ptix.at/No58jj>



(お問合わせ)

MAIL: [seminar@jlau.or.jp](mailto:seminar@jlau.or.jp)

## 講師プロフィール

【ののあおやま】

水野成美 Narumi Mizuno



市街地開発㈱ 専務取締役 (㈱たりたり 代表取締役社長  
一般社団法人まちづくりののあおやま理事  
青山まちづくり協議会理事  
1963年東京都生まれ。  
玉川大学文学部卒業。事業構想修士  
2008年より港区北青山にあるビルのPM・BMの仕事に  
従事。2020年春「ののあおやま」の管理運営を担う一般  
社団法人まちづくりののあおやま理事に就任。同時に「の  
のあおやま」の企画運営会社㈱たりたりを設立。代表取  
締役に就任。

平賀達也 Tatsuya Hiraga



株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役  
1969年徳島県生まれ。  
高校卒業後に単身渡米。1993年ウェストヴァージニア大  
学卒業後、日建設計ランドスケープ設計室の勤務を経て、  
2008年株式会社ランドスケープ・プラス設立。  
現在同社代表取締役、ランドスケープアーキテクト連盟  
副会長。都市の中で自然とのつながりを感じられる空間  
づくりや仕組みづくりを実践。主な作品に「しまエコ  
ミュージエタウン」、「二子玉川ライズ」、「南池袋公園」、  
「池袋西口公園 GLOBAL RING」などがある。

【MIYASHITA PARK】

伊藤雅人 Masato Ito



株式会社日建設計都市部門 PUBLIC ASSET LAB アソシエイト  
1983年生まれ。  
2008年東京大学都市工学専攻修了後、日建設計入社。専  
門領域は都市デザイン。入社後、国内外の都市デザイン・  
都市計画業務、パブリックスペース関連業務を担当。  
2015～2017年宮下公園の都市計画業務を担当。2018年、  
新規事業領域担当として PUBLIC ASSET LAB に参画。計  
画・企画段階から運営段階に至るまで、ハードとソフト  
両面でパブリックスペースをトータルデザインする事業  
に取り組んでいる。

大塚晃一 Koichi Otsuka



宮下公園パートナーズ 所長 (所属：西武造園株式会社)  
1970年埼玉県生まれ。  
東京農業大学卒業後、株式会社森緑地設計事務所勤務  
の後、一般社団法人ランドスケープ・コンサルティング協会にて登録ランド  
スケープ・アーキテクト (RLA) 資格の立ち上げに携わる。2013年よ  
り西武造園株式会社にて、国営昭和記念公園や都立公園  
の管理運営に従事。本年4月より新規オープンする渋谷  
区宮下公園の指定管理者として現場に着任、公園管理  
だけでなく、商業施設、ホテルとの調整を回りながら、  
これからのパブリックスペースの運営に取り組んでいる。